

陳 情 第 14 号

2022年5月24日

国立市議会議長 青 木 健 様

## 富士見台第一団地投票所廃止案にかんする陳情

### 陳情の趣旨

国立市選挙管理委員会では選挙投票区見直しが行われ、報告書によると、第9区の富士見台第一団地投票所廃止が検討案に含まれています。

投票区見直しの目標は「有権者の投票における利便性の向上を図り、投票率の向上を目指したい」とし、第一団地投票所廃止の理由に、「市内12選挙区で有権者数が一番少なく」、「人口の増加が見込まれない状況」をあげています。なお、「第一団地の有権者が高齢になっていることがネック」と認めながら、「第7区（第三小学校）と第12区（第七小学校）に収容変えすべき」との提案です。ちなみに第9区の投票率、当日投票割合とも、他区にくらべ群を抜いて第一位であることも記されています。

第一団地から第三、第七小学校への道は通称七小通り、道路幅は狭く、車両の交通量が目立って多く、高齢者ならずとも交通安全上きわめて危険な道路であることは周知の事実です。まして雨天など悪天候の日にこの道路に出ることを住民は避けています。

有権者を人口数でしか見ず、その有権者の高齢化の実情、道路環境等について熟知しながら、あえて投票所を廃止して有権者を危険と不便にさらし、国民の参政権を侵害する選挙管理委員会の検討案のこの部分に限っては反対せざるを得ません。この変更が「利便向上」「投票率向上」の目標にまったく逆行していることも明白です。

### 陳情事項

第一団地投票所廃止案に反対します。同投票所を継続してください。

以 上